

施策評価表

平成29年度分

① 施策コード	2・4・2	評価担当課	町民税務課	総合戦略	行政経営	過疎
② 施策名	後期高齢者医療の健全な運営			-	-	-
③ 目標	安心して社会保障を受けられていると感じている人の割合			施策の内容	「宮城県後期高齢者医療広域連合」との連携・協力により、後期高齢者の健康保持と適切な医療の確保に努めるとともに、後期高齢者医療保険料の適正な賦課・徴収に取組み、後期高齢者医療の安定した運営を行います。	
④ 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 医療保険や介護保険、年金といった社会保障制度は、町民誰もが不安を感じることなく生活するための基盤となることから、常に安定した制度運営を行う必要があります。 ◆ 国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険の運営における財源及び公平性の確保のため、保険税等の滞納が生じないよう収納対策の推進が求められています。 ◆ 本町では、現年度課税分の収納率が前年度水準を維持できるよう、収納特別対策本部を設置して訪問・督促などの徴収活動を実施するとともに、滞納者に対しては、税務署や県税事務所などと連携して差押などの法的手段を講じながら滞納額の解消に努めており、今後も徴収活動を強化しながら収納対策を継続していく必要があります。 					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
後期高齢者医療保険料収納率(現年度分)	%	99.9	100.4	99.9	99.8	99.9	99.9	

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度	30年度(計画)	31年度(計画)
	1,454	1,855	2,805	2,547	2,547

1年間の取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> ・相談や各種手続きが適正に行われており、被保険者が安心して医療サービスを受けることができている。 ・広域連合と連携し、遅滞なく保険料の適正な賦課を行い、後期高齢者医療制度の運営財源確保に寄与した。 	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩ 今後の取組	<p>保険料の納付方法について簡潔でわかりやすい添書を作成すると同時に、前年よりもいいものを作るようにする。</p> <p>納入通知書の送付先設定の際の、福祉課との連携をより密にし、発送作業等の効率性と正確性を向上させる。</p> <p>還付処理について、未還付金を前年よりも少なくできるよう処理をする。</p>
---------	--

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】